

JAPANESE RED CROSS NAGOYA DAIICHI HOSPITAL

日赤なごや

●発行／名古屋第一赤十字病院 ●発行責任者／広報活動委員会 T453-8511 名古屋市中村区道下町3丁目35番地 TEL052-481-5111(代表) FAX052-482-7733

人間を救うのは、人間だ。Together for humanity



名古屋第一赤十字病院

日本赤十字社

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院
教育教育センター・総合周産期母子医療センター
地域中核災害医療センター



2011.Autumn Vol. 34

Challenge Now!

白血病の造血幹細胞移植

Topics

大人も子どももみんな笑顔に!

「なごやかコンサート」

この地を見守り続けた

弁財天を祭る小さな庭園



Smile Message

救命の現場で得たものを生かし、
新たな取り組みにもチャレンジ



血液内科部長・造血細胞移植センター長
宮村耕一 先生

人間の血液中には、白血球、赤血球、白小板ひつ、役割の異なる多くの細胞がありますが、それらはすべて骨髄の中にあります。そのために「造血幹細胞」から生まれる細胞に異常が起ると、さまざまな血液の病気を発症します。

例えば、血液のがんとして広く知られる「白血病」や、造血幹細胞ががん化する「骨髓癌」なども発症するものです。かつては不治の病といつて恐れられていた白

【白血病の造血幹細胞移植】

不治の白血病が、
治療の可能な病に

造血幹細胞移植の成績をあげてみると、「造血幹細胞移植」とは、造血機能を正常に戻す治療法です。移植という言葉からイメージするような大手術ではありませんが、提供者(ドナー)は全身麻酔のもと骨髄をつくる臍骨の数十ヶ所に針を通して骨髄液を採取しなければなりません。どうして身体的負担がかかるります。

そこで近年は、胎盤の「胎盤由来」に含まれる造血幹細胞を用いた「胎盤由来幹細胞移植」も盛んになってきました。また長期安全性が確認されたことにより、今年から「末梢由来幹細胞移植」もスタートしました。これはドナーの方に「ドナーの全身の血流」に出ていく胎盤由来幹細胞を採取するもの

が可能なかんの一つとなつてきます。その背景にあるのが、化学療法の進化とともに目覚ましく成績をあげてくる「造血幹細胞移植」です。

造血幹細胞移植とは、健康な方の造血幹細胞を患者さんに移植するのとで、造血機能を正常に戻す治療法です。移植という言葉からイメージするような大手術ではありませんが、提供者(ドナー)は全身麻酔のもと骨髄をつくる臍骨の数十ヶ所に針を通して骨髄液を採取しなければなりません。どうして身体的負担がかかるります。

当院では一昨年の年に移植が行われた記録があり、これは日本だけでなく世界的に見ても古い移植と記録されています。また、1977年に初めて無菌室の中でHLAの一一致したドナーとの近代的移植を行ってから、2006年に「造血幹細胞移植センター」を設立し、現在に至ります。

今後は高齢のために移植ができないといった患者さんや、HLAの一一致のーでしか一致しません。そこで誕生したのが、血縁者間にドナーが見つからない患者さんのために、善意のドナー登録をしていただく「日本骨髓バンク」です。前述は骨髓バンクの設立にかかるるとともに、その第一例目の移植を行っています。以後、

ですが、全身麻酔が不要で造血機能の回復も早いことから、今後は増加が予想されています。

造血幹細胞移植の全国トップレベル

これまで1000例以上の移植を実施。今ある年間50例以上を手がけており、全国でトップレベルの実績を誇っています。

造血幹細胞移植の難点は、HLAといふ白血球の型が一致しなじと、拒絶反応や重症の合併症が起ります。

兄弟姉妹間では4分の1の確率で一致しますが、他人では数百万~数万分と記録されています。また、1977年に初めて無菌室の中でHLAの一一致したドナーとの近代的移植を行ってから、2006年に「造血幹細胞移植センター」を設立し、現在に至ります。

今後は高齢のために移植ができないといった患者さんや、HLAの一一致のーでしか一致しません。そこで誕生したのが、血縁者間にドナーが見つからない患者さんのために、善意のドナー登録をしていただく「日本骨髓バンク」です。前述は骨髓バンクの設立にかかるるとともに、その第一例目の移植を行っています。以後、

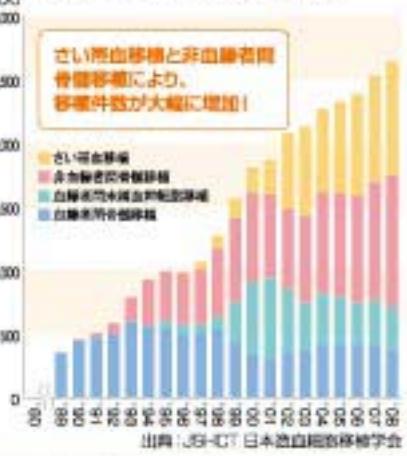
これが日本での造血幹細胞移植医療の最前線を走り続けたと思います。



実績 Data

①1960年、当院にて日本で初めての骨髄移植が行われました。

■ 本邦における造血幹細胞移植件数



これまで1000例以上の移植を実施。今ある年間50例以上を手がけており、全国でトップレベルの実績を誇っています。

造血幹細胞移植の難点は、HLAといふ白血球の型が一致しなじと、拒絶反応や重症の合併症が起ります。

兄弟姉妹間では4分の1の確率で一致しますが、他人では数百万~数万分と記録されています。また、1977年に初めて無菌室の中でHLAの一一致したドナーとの近代的移植を行ってから、2006年に「造血幹細胞移植センター」を設立し、現在に至ります。

今後は高齢のために移植ができないといった患者さんや、HLAの一一致のーでしか一致しません。そこで誕生したのが、血縁者間にドナーが見つからない患者さんのために、善意のドナー登録をしていただく「日本骨髓バンク」です。前述は骨髓バンクの設立にかかるるとともに、その第一例目の移植を行っています。以後、

Topics 01

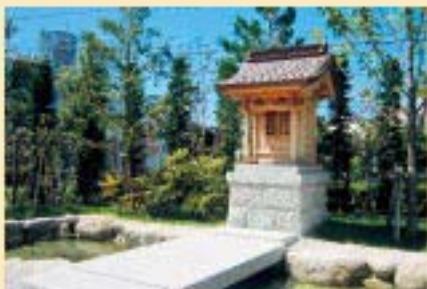
大人も子どももみんな笑顔に! 「なごやかコンサート」



去る8月12日、今年もフルート・オカリナ奏者の加藤由記さん、ジャズピアニストの瀬川紀之さん、フルート奏者の稻垣明日実さんをお迎えし、「なごやかコンサート」を開催いたしました。今年で4回目となるこのコンサートには、入院患者さんをはじめ地域の皆さん、病院のボランティアの方々など約70名が来場。夏休みの時期と重なったこともあり、会場には子どもたちの姿も多くみられました。



ジャズピアノへの軽快な演奏と歌うように流れるフルート・オカリナの音色で、メヌエットやノクターンなどクラシックの名曲から、昔話の浦島太郎や桃太郎のテーマソング、美空ひばりさんの「愛焼燐」までを披露。アンコールではテレビドラマで人気の「マル・マル・モリモリ」も演奏されて歌う子どもの姿が印象的でした。加藤さん、瀬川さん、稻垣さん、今年もみんなが笑顔になれる演奏をありがとうございました。



水の神といわれる弁財天のために小さな池も設けました。



この地を見守り続けた 弁財天を祭る小さな庭園

救急車専用出入り口東側にある小さな庭園に、ひつりとお堂が建つてゐるのをご存知ですか? この地域とともに歴史を歩んできた由緒ある弁財天を祭ったお堂です。

病院が開院する以前、この地には遊里ヶ池という大きな池がありました。池の周りはボートや釣りを楽しむ人々でにぎわい、池の中央にあつた島には琵琶湖の竹生島から弁財天の分身をお迎えし祭ったお寺がありました。昭和の初めに弁財天は、お寺とともに移りましたが、その後、病院の増改築によりお堂の場所も転々と変わりましたが、このたび全面改築工事を経て、現在の地に落ち敷地内に祭りました。

弁財天は、芸術・弁才・知恵・財宝・延命のほか、邪氣・病苦の排除などの神様として知られています。かつてのようになこの庭園が皆さんの憩いの場となることを願っています。

Topics 02

皆様からの
ご質問に
お答えします



再来受付機に診察券を入れましたが、戻ってきてしまいます。どうしてでしょうか?

A 以下のようなことが考えられます。

● 予約が入っていない

前回診察を終えた後に領収書とともに受け取った予約券をご確認ください。そこに次回の予約日時が記載されていますので、もう一度日付の確認をお願いします。

● 2ヶ月以上保険証確認をしていない

当院では、1ヶ月に一度保険証の確認を行っています。2ヶ月以上保険証確認をされていない方は、お手数ですが一度、2・3階の再来受付機構にあるカウンターで保険証確認をお願いします。

● 自費もしくは労災で診療している

保険診療との関係により自費もしくは労災で診療されている方は、再来受付機での受付ができないことがあります。お手数ですが、該当診療科の受付にてその旨をお伝えください。
※そのほかにもお困りの際には、職員に遠慮なくお尋ねください。



Smile Message

表紙の人：救命救急センター 看護師／疋津 由利子(ひきつ ゆりこ)さん



救命の現場で得たものを生かし、新たな取り組みにもチャレンジ

病棟で働き始めた頃、受け持ちの患者さんなのに急変時には何もできない自分に不甲斐なさを感じ、救急の知識を深めるため救命救急センターに異動しました。救命救急センターでは、毎日のように一分一秒を争う状態の患者さんが運ばれてきます。スタッフはそんな中、あうんの呼吸で連携し合い、持てるスキルをすべて発揮しなければなりません。緊張の連続ですが、それが命を救う一助となり、患者さんが歩いて退院されたと聞いたときは言葉には尽くせない喜びがあります。

今では心肺蘇生法を指導できる資格を持ち、昔自分が経験したような不安を病棟の看護師さんが感じることがないよう指導も行っています。さらにDMAT隊員として、万一の災害にも的確に対応できるよう研鑽し、赤十字の看護師として病院の体制づくりに貢献していきたいと考えています。

おクスリ豆知識

■22回

アスピリンの話

鎮静剤・解熱剤として有名なアスピリンは、世界でも最も有名なおくすりのひとつ。今回はそんなアスピリンについてご紹介します。

アスピリンは、ヤナギの木から抽出された成分を使用し作られたおくすりです。ヤナギの木の成分が鎮痛・解熱に効果があることは、紀元前から人々に知られていたとされ、19世紀中頃にその有効成分を抽出したものが「サリチル酸」と名付けられました。そしてサリチル酸はリウマチなどに対する抗炎症剤として使われ始めましたが、投与された患者さんは副作用により強い胃痛に悩まされることに。やがてドイツの化学会社バイエルがサリチル酸の作用に目をつけ「アセチルサリチル酸」を試した結果、効果はそのままに副作用が大幅に軽減。この薬は「アスピリン」と名付けられ、1897年に発売されたとたん、瞬く間に世界中に広まりました。しかし、なぜ痛みを抑え、炎症を鎮める効果があるのかはすっと頭のまま。それが明らかになったきっかけは「プロスタグランジン」という痛みの合成物質の発見でした。アスピリンは、プロスタグランジンの生成に与する酵素の働きを止めることができたのです。さらに、プロスタグランジンは体温の調節や血管の拡張、胃液の分泌、痛みの伝達など多彩な作用を持っていることも判明。これにより今日、アスピリンは急性の炎症や痛みだけでなく、血液の凝固を抑える作用により脳梗塞や狭心症、心筋梗塞など血管の詰まりの予防にも使用されるようになりました。ただし、アスピリンに胃腸障害の副作用があることは変わらず、使用にあたっては十分な注意が必要といえます。

薬剤部

薬剤部の職員は、薬剤師36名、事務職等を含め総勢41名です。薬剤師は、外来患者さんの薬の調剤以外にも、入院患者さんの薬による治療をサポートしています。入院患者さんに処方された薬の量や服用回数の確認、複数の診療科で処方された薬の重複や飲み合わせの確認、ベッドサイドでの患者さんへの服薬説明、副作用の防止や早期発見、健康食品やサプリメントとの飲み合わせの確認、薬の管理方法や飲み忘れ時の対応説明等を行っています。また、患者さんからの薬に関する

不安や疑問点についても適切にお答えしています。

近年、医師や薬剤師、看護師、その他の医療スタッフが協力して治療を行うチーム医療が進められています。医療が高度化し、さらに毎年多くの新薬が開発されている中、薬剤師は常に新しい治療法や医薬品に関する知識を幅広く身につけるとともに、専門領域に特化した知識と経験を積むことが必要となります。当院では、がん、感染、栄養管理、糖尿病などの領域において専門資格を取得した薬剤師がチーム医療

の一員として医師や看護師等と協働して、患者さんが良質で最高かつ安全・安心な治療を受けられるように全力で取り組んでいます。



第2回病院祭「中村日赤ふれ愛まつり」

昨年初めて開催し、大変ご好評をいただいた「病院祭」を今年もまた開催することとなりました。健康に関する各種イベントをご用意しておりますので、皆さんお誘い合わせの上、ぜひ足をお運びください。



日時 平成23年11月5日(土) 10:00~15:00

会場 正面玄関、内ヶ島講堂 他

*イベントの詳細は、病院内の掲示板等でご確認ください。※写真は昨年の様子です。

がんサロン“コスモス” 開催のご案内

がんによる悩みや不安を自由に語り合う場、がんサロン“コスモス”を開催いたします。予定は下記のとおりです。ぜひご参加ください。

日時 平成23年10月27日(木)
15:00~16:30
会場 東棟2階 会議室1

日時 平成23年11月24日(木)
15:00~16:30
会場 東棟2階 会議室1

日時 平成23年12月22日(木)
15:00~16:30
会場 東棟2階 会議室1

中国琵琶コンサート開催のご案内

中国琵琶の第一人者・途善祥(ト・ゼンショウ)さんと、奥様でありソプラノ歌手でもある矢野留美さんをお迎えし、今年も中国琵琶コンサートを開催いたします。中国琵琶の独特な調べと心地よい歌声をぜひ会場でお楽しみください。



日時 平成23年12月12日(月)
15:00~16:00

会場 東棟2階「内ヶ島講堂」

*写真は昨年の様子です。

赤十字健康教室開催のお知らせ

●糖尿病について

講師：内分泌内科部長 山守 育雄先生

日時 平成23年11月15日(火)
14:00~16:00

会場 東棟2階「内ヶ島講堂」

参加費 無料

*詳細は病院内の掲示板をご覧ください。

年末年始 休診日のお知らせ

12月29日(木)~1月3日(火)までの6日間は休診とさせていただきます。

外来診療担当医表

※担当医は都合により変更になる事がございますので了承ください。2011年10月1日現在

診療科目		月	火	水	木	金
内科	血液	小澤	宮村	宮村	小澤	後藤
	-	倉橋	後藤	倉橋	小山	
	PM 横山	-	PM 小山	-	PM 宮村	
消化器	内分泌	池庭	山守	山守	山守	山内
	-	岩田	-	村瀬	細部	
	PM 横山	-	PM 小山	-	PM 宮村	
呼吸器	腎臓	遠藤	市田	森	島田	市田
	-	新美	後藤	新美	後藤	
	PM 安藤	-	PM 横山	-	PM 宮村	
消化器	神経	岡田	中野	岡田	櫻井	中野
	-	田中	櫻井	安藤	田中	
	PM 安藤	-	PM 横山	-	PM 宮村	
消化器	循環器	神谷	(院内休)	神谷	大野	柴田
	-	丹羽	北村	小栗	柴田	(交代)
	PM 清水	林	越川	加藤	丹羽	
消化器	新規	林	横山	佐野/夏目	野村	相開
	再診	野村	祖岡	林	酒井	野村
	-	佐野	PM 横山	横山	夏目	
消化器	消化器	石川	春田	土居崎	山口	春田
	-	小林	山口	石川	山	小林
	PM 村上	水谷	山	亀井	亀井	佐藤
総合診療	消化器	大庭	佐々木	-	大庭・佐々木	-
	-	羽田野	加藤	松本	羽田野	生駒
	PM 神経	大城	安田	安田	鬼頭	生田
小児科	午前	前原	糸見	横塚	藤田	吉田
	-	大森	佐藤	園屋	立花	
	午後(専門外来)	羽田野	-	-	-	-
小児科	循環器	-	-	-	-	-
	血液	-	加藤	-	松本	加藤
	神経	-	-	生田	糸見	夏目
小児科	腎臓	-	月館	-	-	月館
	新生児発達	鬼頭	鈴木	立花	安田	大城
	PM フォローアップ	-	(交代)	-	-	-
小児科	予防接種	(交代)	(交代)	-	-	-
	乳児健診	-	-	(交代)	-	-
	小児内分泌	(第4週目のみ開設)		上條	-	-

●予防接種・乳児健診は10日前までにご予約ください。

詳しくは受付にお問い合わせください。

診療科目		月	火	水	木	金
脳神経外科	新規	稻尾	(交代)	稻尾	(交代)	河本
皮膚科	再診	片岡	遠藤	馬場	遠藤	藤谷
泌尿器科	新規	北村	遠藤	馬場	遠藤	北村
女性泌尿器外来	再診	黒堀	北村	遠藤	馬場	遠藤
産婦人科	新規	吉田	古橋	山本	鈴木(休)	吉田
産婦人科	再診	-	PM 村瀬	-	PM 村瀬	-
産婦人科	助産師外来	加藤	鈴木(休)	鈴木(休)	PM 加藤	-
リハビリテーション	新規	石川	鶴見(休)	石川	石川	石川
放射線科	再診	水野	坂田	広村	岡崎	
産婦人科	新規	安藤	堀	堀	安藤	安藤(夏藤)
産婦人科	再診	PM 堀	-	-	-	-
産婦人科	化膿外来	-	岡崎	(交代)	横井	-
産婦人科	妊娠診	宮崎	古橋	新保	吉田	中津
産婦人科	助産師外来	堀	PM 郡嶋	-	PM 郡嶋	-
眼科	新規	杉田	(交代)	佐藤	(交代)	日比
耳鼻咽喉科	新規	鈴木	寺田	柘植	稻垣	西川
耳鼻咽喉科	再診	西川	柘植	鈴木	西川	寺田
リハビリテーション	新規	代田	-	代田	-	代田
放射線科	新規	青木	洪	大澤	井上	幕科
放射線科	再診	山田	山田	山田	山田	山田
産科・口腔外科	新規	大岩	藤原	(交代)	佐藤	(交代)
産科・口腔外科	再診	藤原	大岩	-	藤原	-
産科・口腔外科	新規	佐藤	佐藤	-	阿部	-
産科・口腔外科	再診	阿部	阿部	-	阿部	-

外来診療のご案内

- 初診
専門案内で「診療中込高」に必要な事項をご記入の上、医療証・紹介状(初めて受診される方)
- 診療受付時間
午前8時30分～午前11時
(緊急および予約されている方はこの限りではありません)
- 休診日
土曜日・毎週日(年末年始12月29日～1月3日)
日本赤十字病院(5月1日)
- セカンドオピニオン
専門外来
専門相談室 電話 052-482-3503(直通)

052-481-5111(代)

 当院は、病院敷地内全面禁煙です。
ご理解とご協力をお願いいたします。

人間ドックのご案内

- 検査受付センター
電話にてお問い合わせください(予約枠です)
- 受付時間
月～金曜日(休診日を除く) 午前8時30分～午後5時20分
電話 052-471-3865(直通)

■休診情報はホームページでご覧いただけます。

<http://www.nagoya-1st.jrc.or.jp/>

TOP > 外来のご案内 > 休診情報



名古屋第一赤十字病院

日本赤十字社

〒463-8511 名古屋市中村区西下町3丁目35番地
TEL:052-481-5111(代) FAX:052-482-7733
<http://www.nagoya-1st.jrc.or.jp/>

理念

皆さまとの出会いを一期のことと心得、その痛みを分かち合い、苦しみと共にしつつ、一日も早く健康の幸せを喜びあえるよう努めます。

基本方針

1. 皆さまが安心できる癒しの病院といたします。
2. 高度・品質で安全な医療をいたします。
3. 災害救援活動を積極的に行います。
4. 周産期・小児及び救急医療を充実します。
5. 医療連携を密にして地域完結型の医療を目指します。
6. 職員の教育・研修を推進します。
7. 健全経営を維持するように努めます。